

2025年3月期 第3四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2025年2月7日

上場会社名 株式会社ユタカ技研 上場取引所 東
 コード番号 7229 URL <https://www.yutakagiken.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 青島 隆男
 問合せ先責任者 (役職名) 事業管理本部長 (氏名) 水野 善広 (TEL) 053-433-4111
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績 (2024年4月1日~2024年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	135,006	△18.6	3,916	△46.7	4,655	△40.0	3,406	△37.0	3,053	△34.1	6,068	△22.8
2024年3月期第3四半期	165,949	3.5	7,348	—	7,753	410.1	5,407	—	4,633	—	7,860	770.7

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	206.00	—
2024年3月期第3四半期	312.66	—

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率	1株当たり 親会社所有者帰属持分
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期第3四半期	166,828	114,300	104,381	62.6	7,044.12
2024年3月期	185,611	109,820	100,218	54.0	6,763.22

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	40.00	—	50.00	90.00
2025年3月期	—	36.00	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	—	—	36.00	72.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想 (2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	175,000	△19.1	6,100	△45.1	6,200	△48.4	3,300	△60.6	2,600	△65.1	175.46

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2025年3月期3Q	14,820,000株	2024年3月期	14,820,000株
2025年3月期3Q	1,901株	2024年3月期	1,901株
2025年3月期3Q	14,818,099株	2024年3月期3Q	14,818,169株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	4
(2) 要約四半期連結包括利益計算書	5
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	6
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(セグメント情報)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における経済環境は、所得水準の改善とインバウンド需要の増加を背景に緩やかな回復を見せる一方、円安や人手不足、資源・エネルギー価格の上昇といったマクロ経済的圧力が物価上昇を引き起こし、先行きの見通しは依然として不確実性を伴っております。

米国経済は、物価高と高金利政策の影響を受け、個人消費は次第に鈍化の兆しを見せているものの、堅調な所得環境や設備投資、輸出の伸びが経済の底堅さを支えており、引き続き安定的な推移を見せています。一方で、中国経済は、工業生産と堅調な輸出に支えられつつも、長期にわたる不動産市場の低迷や雇用・所得環境の悪化が個人消費に深刻な影響を及ぼしており、今後も低調な基調が続く見通しです。また、中東地域の地政学リスクの高止まり継続による不安定な国際情勢が景気の下押しリスクとして懸念されております。

当社グループに関係する自動車業界においては、世界的には自動車の需要回復が見込まれるものの、中国市場での日本車販売不振の継続、米国第一主義を発端とした貿易摩擦の激化への懸念や電気自動車の世界的需要減速に伴う一部完成車メーカーのEV戦略の見直しなど、いまだ先行き不透明な状況です。

このような環境の中、当社グループは、中国地域における製品に含まれる貴金属の価格下落や顧客からの受注減に加え、急激な生産変化への対応費用や早期退職の募集に伴う経済補償金(退職金に相当するもの)の計上等により、当第3四半期連結累計期間の売上収益は、1,350億6百万円(前年同期比18.6%減)、営業利益39億1千6百万円(前年同期比46.7%減)、税引前四半期利益46億5千5百万円(前年同期比40.0%減)、四半期利益34億6百万円(前年同期比37.0%減)、親会社の所有者に帰属する四半期利益30億5千3百万円(前年同期比34.1%減)となりました。

セグメントの業績を示すと次のとおりであります。

(日本)

売上収益は主に顧客からの受注増により増加、利益面においては増収効果に加え、原材料や輸送費高騰分の価格転嫁や費用削減施策の効果等により増加し、売上収益317億3千2百万円(前年同期比1.4%増)、営業利益10億8千万円(前年同期比73.2%増)となりました。

(北米)

売上収益は顧客からの受注増により増加、利益面においては増収効果に加え、原材料や輸送費高騰分の価格転嫁等により増加し、売上収益518億3千1百万円(前年同期比11.3%増)、営業利益3億9百万円(前年同期は営業損失1億3千7百万円)となりました。

(アジア)

売上収益は顧客からの受注増により増加したものの、利益面においては、労務費の賃上げ影響等により減少し、売上収益259億3千4百万円(前年同期比1.5%増)、営業利益16億8千6百万円(前年同期比27.1%減)となりました。

(中国)

売上収益は製品に含まれる貴金属の価格下落や顧客からの大幅な受注減により減少、利益面においては、減収影響に加え、急激な生産変化への対応費用や早期退職の募集に伴う経済補償金(退職金に相当するもの)の計上等により減少し、売上収益359億円(前年同期比51.4%減)、営業利益5億8千1百万円(前年同期比86.9%減)となりました。

(その他)

売上収益は顧客からの受注減により減少、利益面においては、前期での工場移転に伴う売却益の計上がなくなったことにより減少し、売上収益10億3千7百万円(前年同期比9.5%減)、営業利益1億8千3百万円(前年同期比49.8%減)となりました。

(注) 上記に記載しているセグメント別の売上収益は、外部顧客への売上収益とセグメント間の内部売上収益の合計であります。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び資本の状況

当第3四半期連結会計期間末の資産につきましては、現金及び現金同等物の減少の他、営業債権及びその他の債権の減少や有形固定資産の減少により、前連結会計年度末に比べ187億8千3百万円減少し、1,668億2千8百万円となりました。

負債につきましては、主に営業債務及びその他の債務や借入金及びその他の流動負債が減少したことにより、前連結会計年度末に比べ232億6千3百万円減少し、525億2千8百万円となりました。

資本につきましては、利益剰余金やその他の資本の構成要素の増加により、前連結会計年度末に比べ44億8千万円増加し、1,143億円となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は384億5千8百万円(前連結会計年度末比18.0%減)となりました。

当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は9億8千万円(前年同期は139億7千4百万円の獲得)となりました。これは主に営業債務及びその他の債務の減少額や預り金の減少及び法人所得税等の支払額による支出が、減価償却費及び償却費や営業債権及びその他の債権の減少額による収入を上回ったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は25億4千万円(前年同期比10.2%減)となりました。これは主に新機種投資等に伴う有形固定資産の取得による支出によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は63億2千1百万円(前年同期比5.0%減)となりました。これは主に借入金の返済や配当金の支払によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期連結業績予想につきましては、2024年5月10日の「2024年3月期決算短信〔IFRS〕(連結)」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

なお、第4四半期連結会計期間以降の想定為替レートは1米ドル150円、1人民元20円としております。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度末 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間末 (2024年12月31日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	49,165	40,887
営業債権及びその他の債権	53,536	46,573
棚卸資産	26,609	24,792
その他の流動資産	2,198	1,896
流動資産合計	131,509	114,147
非流動資産		
有形固定資産	48,184	46,127
無形資産	675	742
退職給付に係る資産	2,764	2,862
繰延税金資産	1,755	2,025
その他の非流動資産	725	925
非流動資産合計	54,102	52,681
資産合計	185,611	166,828
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	52,287	45,005
借入金	3,558	99
未払法人所得税等	941	593
その他の流動負債	15,191	3,347
流動負債合計	71,977	49,044
非流動負債		
退職給付に係る負債	1,837	1,993
繰延税金負債	371	35
その他の非流動負債	1,606	1,456
非流動負債合計	3,815	3,484
負債合計	75,791	52,528
資本		
資本金	1,754	1,754
資本剰余金	1,273	1,273
利益剰余金	86,304	88,082
自己株式	△3	△3
その他の資本の構成要素	10,891	13,275
親会社の所有者に帰属する持分合計	100,218	104,381
非支配持分	9,602	9,919
資本合計	109,820	114,300
負債及び資本合計	185,611	166,828

(2) 要約四半期連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上収益	165,949	135,006
売上原価	146,752	117,711
売上総利益	19,197	17,295
販売費及び一般管理費	12,287	12,560
その他の収益	761	413
その他の費用	323	1,232
営業利益	7,348	3,916
金融収益	737	854
金融費用	332	114
税引前四半期利益	7,753	4,655
法人所得税費用	2,346	1,249
四半期利益	5,407	3,406
その他の包括利益		
純損益に振替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産の純変動	1	△1
純損益に振替えられることのない項目合計	1	△1
純損益に振替えられることのある項目		
在外営業活動体の換算差額	2,452	2,663
純損益に振替えられることのある項目合計	2,452	2,663
その他の包括利益(税引後)合計	2,454	2,662
四半期包括利益	7,860	6,068
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	4,633	3,053
非支配持分	774	354
四半期利益	5,407	3,406
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	6,932	5,437
非支配持分	928	631
四半期包括利益	7,860	6,068
1株当たり四半期利益 (親会社の所有者に帰属)		
基本的1株当たり四半期利益(円)	312.66	206.00

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

(単位：百万円)

区分	親会社の所有者に帰属する持分					その他の 資本の 構成要素 その他の包括利益 を通じて公正価値 で測定する金融 資産の純変動
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式		
2023年4月1日残高	1,754	1,273	79,244	△3	14	
四半期利益			4,633			
その他の包括利益					1	
四半期包括利益	—	—	4,633	—	1	
自己株式の取得及び売却				△0		
配当金			△1,126			
所有者との取引等合計	—	—	△1,126	△0	—	
2023年12月31日残高	1,754	1,273	82,751	△3	15	

区分	親会社の所有者に帰属する持分			非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素		親会社の所有者 に帰属する 持分合計		
	在外営業 活動体の 換算差額	その他の 資本の構成 要素合計			
2023年4月1日残高	5,894	5,908	88,176	9,245	97,421
四半期利益		—	4,633	774	5,407
その他の包括利益	2,298	2,299	2,299	155	2,454
四半期包括利益	2,298	2,299	6,932	928	7,860
自己株式の取得及び売却		—	△0		△0
配当金		—	△1,126	△159	△1,285
所有者との取引等合計	—	—	△1,126	△159	△1,285
2023年12月31日残高	8,192	8,207	93,982	10,015	103,996

(単位：百万円)

区分	親会社の所有者に帰属する持分					その他の 資本の 構成要素 その他の包括利益 を通じて公正価値 で測定する金融 資産の純変動
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式		
2024年4月1日残高	1,754	1,273	86,304	△3		17
四半期利益			3,053			
その他の包括利益						△1
四半期包括利益	—	—	3,053	—		△1
自己株式の取得及び売却 配当金			△1,274	—		
所有者との取引等合計	—	—	△1,274	—		—
2024年12月31日残高	1,754	1,273	88,082	△3		16

区分	親会社の所有者に帰属する持分			非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素		親会社の所有者 に帰属する 持分合計		
	在外営業 活動体の 換算差額	その他の 資本の構成 要素合計			
2024年4月1日残高	10,874	10,891	100,218	9,602	109,820
四半期利益		—	3,053	354	3,406
その他の包括利益	2,385	2,384	2,384	277	2,662
四半期包括利益	2,385	2,384	5,437	631	6,068
自己株式の取得及び売却 配当金		—	—		—
		—	△1,274	△313	△1,588
所有者との取引等合計	—	—	△1,274	△313	△1,588
2024年12月31日残高	13,259	13,275	104,381	9,919	114,300

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	7,753	4,655
減価償却費及び償却費	6,711	6,954
金融収益及び金融費用(△は益)	△63	△391
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)	19,307	8,718
棚卸資産の増減額(△は増加)	1,299	2,714
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)	△7,948	△9,641
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△400	120
預り金の増減額(△は減少)	△9,838	△11,882
その他	△152	212
小計	16,669	1,458
利息の受取額	392	503
配当金の受取額	2	2
利息の支払額	△318	△133
法人所得税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△2,770	△2,808
営業活動によるキャッシュ・フロー	13,974	△980
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額(△は増加)	△831	△199
有形固定資産の取得による支出	△2,989	△2,472
有形固定資産の売却による収入	1,065	257
無形資産の取得による支出	△77	△133
貸付けによる支出	—	△1
貸付金の回収による収入	2	9
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,829	△2,540
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△3,693	△3,153
リース負債の返済による支出	△446	△487
長期借入金の返済による支出	△309	△286
自己株式の取得による支出	△0	—
配当金の支出額	△1,125	△1,271
非支配持分への配当金の支出額	△1,081	△1,124
財務活動によるキャッシュ・フロー	△6,653	△6,321
現金及び現金同等物に係る換算差額	737	1,373
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	5,230	△8,467
現金及び現金同等物の期首残高	32,352	46,925
現金及び現金同等物の四半期末残高	37,581	38,458

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社及び当社の子会社においてそれぞれ独立した経営単位であり、取締役会及び取締役会から選定された取締役によって構成される経営会議において、経営の重要事項について審議し、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社では、地域毎に担当取締役・地域本部長等が任命されており、担当地域の包括的な戦略の立案を統括し、事業活動を展開しており、生産・販売を基礎とした地域別のセグメントを報告セグメントとしております。各報告セグメントの主な地域は、以下のとおりであります。

報告セグメント		主要な製品及びサービス
日本	日本	自動車部品四輪(排気系部品、駆動系部品、その他) 自動車部品二輪 汎用部品 その他
北米	米国 メキシコ	自動車部品四輪(排気系部品、駆動系部品、その他)
アジア	フィリピン インドネシア タイ インド	自動車部品四輪(排気系部品、駆動系部品) 自動車部品二輪
中国	中国	自動車部品四輪(排気系部品、駆動系部品)
その他	ブラジル	自動車部品四輪(排気系部品)

2. 報告セグメントごとの売上収益及び利益又は損失の金額に関する情報

当社グループの前第3四半期連結累計期間及び当第3四半期連結累計期間の報告セグメント情報は以下のとおりです。

前第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント						調整額	要約四半期 連結財務諸 表計上額
	日本	北米	アジア	中国	その他	合計		
外部顧客への売上収益	22,463	46,153	23,794	72,395	1,143	165,949	—	165,949
セグメント間の内部 売上収益	8,819	396	1,748	1,424	4	12,390	△12,390	—
計	31,283	46,549	25,542	73,818	1,147	178,339	△12,390	165,949
営業利益(△は損失)	624	△137	2,312	4,437	365	7,600	△252	7,348
金融収益	—	—	—	—	—	—	—	737
金融費用	—	—	—	—	—	—	—	332
税引前四半期利益	—	—	—	—	—	—	—	7,753

- (注) 1 セグメント間の内部売上収益は、市場実勢価格に基づいております。
 2 売上収益の調整額は、セグメント間の内部売上収益であります。
 3 営業利益(△は損失)の調整額は、主にセグメント間取引の消去であります。

当第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント						調整額	要約四半期 連結財務諸 表計上額
	日本	北米	アジア	中国	その他	合計		
外部顧客への売上収益	23,407	51,552	24,394	34,618	1,036	135,006	—	135,006
セグメント間の内部 売上収益	8,325	279	1,540	1,282	1	11,428	△11,428	—
計	31,732	51,831	25,934	35,900	1,037	146,434	△11,428	135,006
営業利益	1,080	309	1,686	581	183	3,839	77	3,916
金融収益	—	—	—	—	—	—	—	854
金融費用	—	—	—	—	—	—	—	114
税引前四半期利益	—	—	—	—	—	—	—	4,655

- (注) 1 セグメント間の内部売上収益は、市場実勢価格に基づいております。
 2 売上収益の調整額は、セグメント間の内部売上収益であります。
 3 営業利益の調整額は、主にセグメント間取引の消去であります。